

Okko Kamu, Conductor

指揮 / オッコ・カム
Okko Kamu, Conductor

オッコ・カム 珠玉のオール・シベリウス

巨匠オッコ・カムが同郷の偉大な作曲家シベリウスの
真骨頂を聴かせる！

管弦楽 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

【オール・シベリウス・プログラム】
Jean Sibelius

組曲「カレリア」op.11
"Karelia" Suite, op. 11

交響曲 第7番 ハ長調 op.105
Symphony No. 7 in C major, op. 105

交響曲 第2番 二長調 op.43
Symphony No. 2 in D major, op. 43



2012. **2/17** (金)・**18** (土)・**19** (日) 開演 3:00PM
(開場 2:15PM)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円 (全席指定/税込) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売
11/13
(日)

チケット取扱い

●芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00AM~5:00PM 月曜日 ※祝日の場合翌日)
インターネット予約 <http://www.gcenter-hyogo.jp> ※窓口での販売(残席がある場合)は 11/15 (火)より
●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 149-228] ●e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)
●ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) 0570-084-005 [Lコード 55947]

芸術文化センター会員電話予約受付開始 11/11(金)

お問合せ / 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

※未就学児童はご入場いただけません。※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更となる場合があります。その場合、払い戻し等はいりませんので、予めご了承ください。主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

関西から
文化力
POWER OF CULTURE

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第49回定期演奏会

故郷を愛したシベリウスの想いを、 オッコ・カムがそのタクトで受け継ぐ!

PACの定期演奏会は3度目となるオッコ・カム。2011-12シーズンよりラハティ交響楽団の音楽監督を務めるなど巨匠としてのキャリアを積み重ねている彼が、遂に皆さんお待ちかねのオール・シベリウス・プログラムで登場します! フィンランドが生んだ偉大な作曲家=シベリウス。祖国を愛してやまなかったシベリウスの作品からは、フィンランドの民族的な色彩や雰囲気を感じ取ることができます。もとは野外劇の音楽として作曲され、後に演奏会用に組み直され今でも広く親しまれている組曲「カレリア」、シベリウス最後の交響曲で彼がそれまで追求してきた交響曲の集大成として位置する「交響曲第7番」、そしてシベリウスの作品の中でもとりわけ人気が高く演奏機会の多い「交響曲第2番」。フィンランドの風土的感受性が強く示されており、シベリウスの個性が凝縮されている作品とも言えます。同郷のオッコ・カムのタクトで、シベリウスの神髄をじっくりとお聴かせいたします!



指揮/オッコ・カム Okko Kamu, Conductor

1946年フィンランドのヘルシンキ生まれ。シベリウス・アカデミーにてヴァイオリンを学ぶ。65年にはヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団首席第2ヴァイオリン奏者。66年~68年にはフィンランド国立歌劇場管弦楽団コンサート・マスターを務める。この間独学で指揮法を修め、69年にはカラヤン国際指揮者コンクールで優勝、指揮者としての国際的な地位を確立する。翌年ニュー・フィルハーモニーオーケストラを指揮してロンドンにてデビュー、以後ベルリン・フィルハーモニーやボストン、シカゴなど超一流オーケストラから招かれている。

これまでにフィンランド放送交響楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、ストックホルム交響楽団、ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団、バーミンガム市交響楽団、コペンハーゲン・フィルハーモニーの首席客員指揮者を歴任。また、シンガポール交響楽団首席客員指揮者(95年)、フィンランド国立歌劇場首席指揮者(96年)、ローザヌヌ室内管弦楽団の首席客員指揮者(97年)を務める。94年以来スウェーデン王立音楽アカデミーのメンバーでもある。2011/12シーズンよりラハティ交響楽団の音楽監督に就任。

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra



阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラとして2005年9月に設立。楽団員の在籍期間は最長3年。日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカなどでオーディションを行い、世界各地から将来有望な若手演奏家を集め、様々な公演を通じオーケストラ奏者としての経験を積み、優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラである。芸術監督は世界的に活躍する指揮者である佐渡裕が創設時より務め、地元で愛されるオーケストラとして地域に密着した活動を行っている。2011-12シーズンの定期会員数は約4,200名、定期演奏会の回数は9回27公演で、国内でもトップクラスである。その他、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。06年関西西元気文化圏賞ニューパワー賞、11年神戸新聞平和賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。<http://www.gcenter-hyogo.jp>

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!! (阪急電車特急乗車の場合)

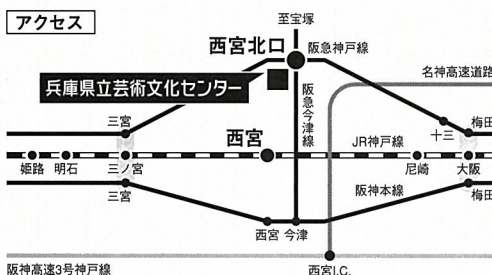
大阪・梅田からも神戸・三宮からもホールまで15分

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center